

第11回

エコ ツーリズム

大賞募集

ECOTOURISM AWARD 2015

個人部門

団体部門

エコツーリズムとは

自然環境や歴史文化を対象とし、それらを体験し、学ぶとともに、対象となる地域の自然環境や歴史文化の保全に責任を持つ観光のありかたです。

第10回エコツーリズム大賞受賞 小岩井農牧株式会社（岩手県）

受賞者の言葉

今こそ「大地の美術館」とも称されるほど美しい景観をなす小岩井農場も、開場当時は立木もまばらな不毛の原野でした。防風林から始まった植林、土壌改良など基盤整備に数十年かけ、さらに環境保全、持続型、循環型の畜産業と林業を120余年に亘り営んできた結果、農場の中には今では多種多様な生物の宝庫となりました。この農場の歴史、文化、自然、生産事業をエコツーリズムへの取組として紹介し、第10回エコツーリズム大賞を受賞しました。この受賞を機に、岩手県内各地に残る地域固有の文化と手を携えて共にエコツーリズム振興に寄与できればと活動しています。

受賞したことで、 こんな変化が

小岩井農場は受賞を機に、数多くのマスコミに取り上げていただき今まで以上にご来場される方が増えています。とりわけ、これまで一観光地、あるいはレジャー施設としての一面のみでとらえられていた方々にとっては、まさしく本物の農場の姿に感動していただくことができ、従事する職員も大きな励みになっています。さらに、地元の方々にも「地元の宝」として喜んでいただけたうえ、他にも地元の宝が身近なところにあるのではと「地元の宝さがし」に関心が高まっています。このように、受賞は単に名誉というだけでなく、地域経済の発展に寄与する可能性をも秘めています。ぜひ、皆様もエコツーリズム大賞の受賞を目指して、応募してみてください。

提出期限：平成27年11月20日（金）





エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取組を表彰し、広く紹介するもので、全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上及び、情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的としています。

提出期限：平成27年11月20日（金）



提出先及びお問い合わせ先

NPO法人日本エコツーリズム協会 エコツーリズム大賞審査委員会事務局
 〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-24-9 アイケイビル 3F
 TEL：03-5437-3088 FAX：03-5437-3081 e-mail：ecojapan@alles.or.jp

1 応募対象

エコツーリズムに継続的に取り組んでいる事業者、団体、自治体などを対象とします。
 (例：エコツアー事業者、宿泊事業者、交通事業者、旅行会社、コンサルタント、協議会、教育機関、学生団体、地方公共団体など)

■ 事業者等の個人部門

1. エコツアー事業者
2. 企業
3. NPO 法人
4. その他

■ 協議会等の団体部門

1. 協議会
2. 地域団体
3. 学校
4. 自治体
5. その他



2 応募資格

- (1) 経歴年数、法人格の有無は問いません。
- (2) 自薦、他薦の別を問いません。
 ※但し、継続賞は他薦のみ
- (3) 過去の優秀賞・特別賞受賞者も応募可能です。



3 審査基準

エコツーリズムに関わる取組の実績を有し、その推進に貢献している事業者、団体、自治体などに対し、次の観点から審査を行います。

- (1) 地域の体験又は情報が良質に提供されているか。
- (2) 地域資源の保全と持続的利用に向けた取組がなされているか。
- (3) 地域の振興や活性化に貢献しているか。

4 審査方法

次に定める審査基準により、別に設ける「エコツーリズム大賞審査委員会」が、以下の賞について審査を行います。

『エコツーリズム大賞』（環境大臣賞）…総合的に優れた取組に対して1件。
 『エコツーリズム優秀賞』（環境大臣賞）…エコツーリズム大賞に準じて総合的に優れている若しくはリーディング的な取組に対して数件。
 『エコツーリズム特別賞』（環境大臣賞）…特定分野での革新的・先進的な奨励すべき取組に対して数件。
 『エコツーリズム継続賞』（環境大臣賞）新設…エコツーリズム大賞を受賞後5年以上継続して意欲的に活動をしている取組であって、受賞時から更に質的向上が認められる取組に対して数件。※他薦のみ

5 審査結果の公表及び表彰

審査結果は、環境省及びNPO法人日本エコツーリズム協会のホームページ上で公表します。

表彰状及び、大賞、優秀賞、特別賞受賞者には副賞（大賞 10万円、優秀賞 5万円、特別賞 3万円相当の商品券）を授与します。
 (副賞については、NPO 法人日本エコツーリズム協会から授与)

※大賞受賞者には個別取材を実施し、HPにて特集ページを作成します。



6 応募方法

(1) 提出書類
 応募用紙に所定の事項を記入し、パンフレット、写真などの参考資料を添えてメール送付（エクセル、ワード等）あるいは郵送、持参により提出してください。
 応募用紙（エクセル）は、ホームページ（<http://www.ecotourism.gr.jp/index.php/events/award/>）からもダウンロードできます（推奨）。

(2) 取組分野
 右記の取組分野のうち、A～Cは必ず記入し応募してください（Dはあてはまる場合のみ記入）。
 ※応募資料（提出物）は、原則として返却しません。




エコツーリズムの取組分野（評価の対象となる取組）

| | |
|-----------------------|--|
| A ガイダンス（解説）の手法 | <ul style="list-style-type: none"> ・エンターティメント（楽しさ）やホスピタリティ（おもてなし）の工夫 ・地域の自然や文化歴史を正しく理解し、利用者に分かりやすく提供 ・エコツアーにおける安全管理手法の確立 など |
| B 環境保全の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全の為にルール作成、調査研究活動及び持続的なモニタリングの実施、順応的な管理の実践 ・環境保全への収益還元システムの確立 ・自然再生の為に体験活動など自然生態系の保全を重視したエコツアーの実施 ・環境に配慮した宿泊施設や交通機関の運営（環境負荷の軽減） など |
| C 地域活性化の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業等の地場産業体験や地産地消などの取組と連携したエコツアーの実践 ・地域への収益還元や地元雇用など地域振興に結びつける仕組みづくり ・地域が主体となる仕組みづくりや、地域の自信や誇りづくり など |
| D その他の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・エコツーリズムの担い手育成（地域のエコツーリズムの定着・理解促進を先導） ・教育機関等との連携（子どもグループも対象） ・エコツーリズム発展の為に推進団体の設立・運営（持続的かつ計画性をもった取組） ・外国人旅行者の受入体制づくり（インバウンド対策） など |

エコツーリズムの趣旨に沿った多様な取組を募集しています。
 ※エコツーリズムの取組分野の事例については、「エコツーリズム基本方針」も参考にして下さい。
 (参考) 環境省 HP http://www.env.go.jp/nature/ecotourism/basic_policy.html

第11回エコツーリズム大賞 応募用紙

整理番号（記入不要）

ふりがな

審査対象名（個人、団体又は事業者などの名前）：

ふりがな

代表者名（団体、事業者などの場合のみ）：

設立年：

年（西暦）

ふりがな

担当者名：

複数ある場合、主たる地域に○をつけてください。

実施地域：

所在地：〒

TEL：

FAX：

ホームページアドレス：

e-mail：

応募部門

あてはまるものに○をつけてください

■ 事業者等の個人

1. エコツアー事業者 2. 企業 3. NPO 法人 4. その他（ ）

■ 協議会等の団体

1. 協議会 2. 地域団体 3. 学校 4. 自治体 5. その他（ ）

主な活動地域区分

下記の該当類型に○をつけてください。

1. 自然豊かな場所 2. 観光客が多く訪れる場所 3. 里地里山
4. 都市近郊 5. その他（ ）

年間のツアー催行数

年間のツアー参加人数

保険加入の有無
（有の場合、種類に○）

2012年度 回

2012年度 人

2013年度 回

2013年度 人

2014年度 回

2014年度 人

有（傷害保険・賠償保険）

無

環境あるいは観光関連団体による受賞歴

（記入例 賞名：第10回エコツーリズム大賞特別賞 実施団体：環境省、日本エコツーリズム協会）

1. 賞名：

実施団体：

2. 賞名：

実施団体：

3. 賞名：

実施団体：

「エコツーリズム大賞」を知ったきっかけ

1. 過去に応募 2. 環境省のHP 3. 日本エコツーリズム協会のHP 4. 募集パンフレット
5. 新聞・雑誌 6. 友人・知人から 7. 情報提供者からの推薦
8. その他（ ）

裏面もご記入ください

第11回エコツーリズム大賞 応募用紙

応募主体

1. 自薦

ふりがな
推薦者氏名：

郵便番号・ご住所：〒

TEL：

FAX：

ホームページアドレス：

e-mail：

2. 他薦：他薦の場合は下記の項目にもご記入ください。

ふりがな
所属組織名：

添付資料（活動写真、パンフレット、地図、メディア掲載、その他参考資料）の名称及び品名等

※活動写真は計5枚程度（データの場合は5MB以内）とし、他の添付資料につきましても5点以内としてください。
※応募資料（提出物）は、原則として返却しません。

1.

2.

3.

4.

5.

情報公開に対する事前承認

応募に関する情報について、環境省及びNPO法人日本エコツーリズム協会がホームページ、パンフレット等に掲載し、公開して使用することにあらかじめ承認いただけますか。

はい

いいえ

応募の内容

1 応募内容の主たるポイントを、用紙をご用意いただき、200字程度で、簡潔に説明してください。

※エコツーリズム継続賞の推薦の場合は、受賞後の取組の改善点や発展、継続のための取組等について説明してください。

2 取組分野毎に、用紙をご用意いただき、それぞれ500字以内で、内容を説明してください。

A. ガイドンスの手法 B. 環境保全の取組 C. 地域活性化の取組 D. その他の取組

※A～Cは必須で、Dはあてはまる場合のみ記入してください。

※応募用紙（エクセル）は、ホームページ（<http://www.ecotourism.gr.jp/index.php/events/award/>）からもダウンロードできます（推奨）。

情報提供について

エコツーリズム大賞にふさわしい取組をしている事業者、団体、自治体をご存じの方からの情報提供も受け付けています。今までにないユニークな取組などを、事務局までメールにてお知らせください。事務局から取組主体先に連絡し、応募依頼をさせていただきます。 情報提供先メールアドレス ecojapan@alles.or.jp

【情報提供メール記入内容】

- ・取組の名称（ツアー名など）
- ・取組主体の名称
- ・取組主体の公式サイト URL など
- ・取組主体の連絡先電話番号やメールアドレス
- ・推薦理由
- ・情報提供いただいた方のお名前、ご連絡先電話番号

